

一般質問

立 鈴
議 員

○住み続けたいふる里 松浦市を
指すには

質 私は常に住環境は生きていく中で最も重要なことと考えている。池成地区の風力発電建設計画は、数人の住民によって進められ、近隣集落地区民への説明会は開催せず、所有者の承諾なく勝手に山林樹木を伐採して測量をするなど、全くずさん。事業者と池成地区民数人で取り交わした文書は、あれはただの紙切れです。建設推進請願の採択は、請願書面のみの審査であって、最悪の環境に陥る集落住民の悲痛心情に耳を傾けることなく採択ありきの議会判断に市民皆さまは失望している。最近太陽光、風力発電建設で全国的に争いが起きている。同意が得られない現況に市長の明確な意思を伺う。

市長 法知岳の風力発電のことについて、市の土地を貸すに当たっては周辺の地域の皆さまの理解をいただいでくださいと面談のたびに申し上げてきました。一方で、市としても再生可能エネルギーの推進計画を立てて適地を設定しました。こういった意味からも、十分な説明が必要だということでも当該地域の皆さま、横辺田地区、赤木地区、栢木地区などについて直接面談をして役員の皆さま

まや地域の方々と話をしてきました。市の取り組みについては一定のご理解をいただきましたが、法知岳の民間事業による設置については、その企業に対する不信感をお持ちであることから、現時点ではその借地の申し出に対して貸すことはできないと回答を昨年度末にしており、これが現時点における松浦市の考え方です。

○防災無線設置の効果的施策について

質 防災行政無線は、一律に1世帯に1個設置では緊急防災にはならない。世帯は個々の家庭形態で違う。三世代家族から核家族の現代、同じ宅地に2棟世帯では緊急意思疎通は難しい。一刻も早く避難可能2世帯設置基準に改める考えはないか伺う。

防災課長 戸別受信機の配付は、松浦市防災行政無線固定系戸別受信機設置管理要綱に基づいて住民基本台帳に登録されている世帯や事業所などへそれぞれ1台配付しているところです。戸別受信機を複数台希望された世帯や事業所に対して防災アプリなどの説明を行い、戸別受信機の配付台数は1世帯・1事業所当たり1台ということでご理解をいただいているところですが、市民の安全・安心を守るため、今後どのような対応ができるか検討していきたいと思

一般質問

武 辺
議 員

○松浦港（御厨地区）埋立地活用について

質 県事業分が順調に進めば令和6年度中に完成するとのことですが、市購入予定地の整地についてはどのような計画になっていますか。

政策企画課長 県事業では市購入予定地の整備予定はないと伺っています。ただ、市が購入した後、活用が図られるまでは、景観や安全面に配慮する必要があります。その維持管理手法については今後検討していきたいと考えています。

質 御厨公民館は『目標使用年数が今後5年程』となっていた管理計画が『今後10年以上使用する』と変更されています。使用年数が延長した経緯と理由をお聞かせください。また、10年以上使用となると指定緊急避難場所と指定避難場所を兼ねる建物でもあり、老朽化も著しいことから、相応の改修が必要になってくると思われま

生涯学習課長 策定当初は令和3年度を起点とする5年間、令和7年度末までに御厨港埋立地へ新築移転することを想定していましたが、新築移転に伴う一連の事業を令和7年度

末までに実施できるかが不透明となっていることから、10年以上使用と変更したものです。

市長 10年以上の使用を想定した場合、大規模改修が必要になってくると思われま

○本市における子育て支援施策の現状と課題について

質 不妊治療が4月から保険適用となりましたが、適用により本市独自の補助制度より負担増となるものがあります。本市の補助制度継続の必要性についての考えをお聞かせください。

市長 特定不妊治療費の助成については、支援の必要性も感じています。国、県の方針を確認し、実態を検証した上で事業内容を検討したいと考えています。

質 子育て世代包括支援センター「だっこだっこ」と子どもの貧困対策の現況と課題についてお尋ねします。

子育て・こども課長 「だっこだっこ」は、相談件数が大変増えていきます。今後も必要な情報提供、助言などを行っていきます。子どもの貧困対策については、複合的な支援が必要となるケースが目立ってきています。関係機関と連携をさらに強化していきたいと考えています。